

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 国立公園内観光施設維持管理事業
-------------------	------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	1	地域の資源を活かした観光施設整備
事務事業番号	001	事務事業コード 31111001 事業開始年度 昭和 4 5 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	観光施設維持管理経費
------	------	------------	------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室 観光振興 G
-----	-------	-------	------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 国立公園内観光施設
手 段 ( 事 業 の 内 容 ・ 活 動 )	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 地獄谷周辺の遊歩道の補修及び案内板の設置、観光施設の敷地借り上げ、カルルス温泉駐車場清掃委託等を行い観光施設の維持管理を図る。  平成 2 1 年度実績 ・観光施設修繕・原材料購入 【大湯沼川探勝歩道(木道)・カルルス温泉駐車場トイレ水道管】 ・観光施設敷地借り上げ (後志森林管理署;案内板敷、薬師如来堂敷、大湯沼駐車場敷、大湯沼川駐車場敷 等) ・カルルス温泉駐車場清掃業務委託(カルルス温泉町内会へ委託) ・カルルス・サン・スポーツランド管理業務( (社) 登別市シルバー人材センター) ・観光施設の街路灯にかかる電気料(中登別町)
目 指 す 姿 ( 成 果 )	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 観光客が快適かつ安全に観光施設を利用できるようにする。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 自然公園法

**指標の推移**

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	維持管理補修箇所	箇所	目標値	10	5	5	5	5
			実績値	3				
	国立公園内 事故報告件数	件	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	0				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称 雑入（大湯沼駐車場敷使用料）	千円	63	63	50	50	50	150
	一般財源	名称	千円	2,010	2,213	2,121	2,121	2,121	6,363
合 計				2,073	2,276	2,171	2,171	2,171	6,513
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	863	904			
			嘱 託 員	千円	0	212			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		863	1,116			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？
観光客に観光施設を安全かつ快適に利用していただくため、市が実施することは妥当である。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？
遊歩道等を補修することで、観光客の安全が確保されている。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？
国立公園内のため、整備等に制限がある。また、国立公園内における木道は硫黄により腐食しやすく、毎年整備が必要である。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？
原材料においては「木」以外での整備が難しい状況であるが、観光客の安全確保のためには毎年補修が必要である。			

担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	観光客に観光施設を安全かつ快適に利用していただくための事業として、最低限必要である。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維持</b>	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）